

れい わ ねん ど がっ こう じゅん かい こう えん  
令和7年度学校巡回公演

# アマービレフィルの たい けん はっ けん 体験!! 発見!! クラシックコンサート



いっ ばん しゃ だん ほう じん かん けん がく だん  
一般社団法人アマービレフィルハーモニー管弦楽団

## がっ こう じゅん かい こう えん 「学校巡回公演」

全国の小学校・中学校等においてトップレベルの文化芸術団体による巡回公演を行うことを通じて、  
将来を担うすべての子供たちの豊かな感性を育む場を作り、芸術鑑賞能力の向上を図るとともに、文化的  
な地域格差の解消を促進することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演においては、子供たち  
が参加できる工夫を行います。



ぶたい げい じゆつ とう そう づ し さん し ぎょう (がっ こう じゅん かい こう えん)  
舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

# プログラム

スッペ / 軽騎兵序曲

～弦楽器紹介～

早川正昭 / バロック風日本の四季より「春」第3楽章

～木管楽器紹介～

チャイコフスキー / くるみ割り人形より「葦笛の踊り」

～金管楽器紹介～

チャイコフスキー / くるみ割り人形より「行進曲」

～打楽器紹介～

チャイコフスキー / くるみ割り人形より「花のワルツ」

ヴァイオリン体験コーナー



—休憩—

リズムの効果体感コーナー

バッハ / 管弦楽組曲第3番第2曲「アリア」を使って

指揮者体験コーナー

ブラームス / ハンガリー舞曲第5番を使って

～歌の紹介～

山田耕筰(作曲)北原白秋(作詞) / からたちの花

ムソルグスキー / 展覧会の絵より「キーウの大門」

校歌をオーケストラで歌おう(聴こう)

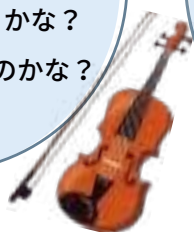
たくさんの楽器で  
音楽を奏でるワクワク！  
オーケストラの  
魅力がいっぱい！



学校の校歌を  
オーケストラにアレンジ！  
いつもと聴こえ方が  
違うかも？！

ヴァイオリン体験コーナー

実際にヴァイオリンを  
演奏してみよう！  
楽器の重さはどうかな？  
どうして音がでるのかな？



リズム効果体感コーナー

あなたも  
オーケストラの一員！  
手や足を使って打楽器のように  
音を出し、プロの楽団員と  
一緒に演奏して、音を奏でる  
楽しさを体感しよう！



指揮者体験コーナー

本物のオーケストラを  
指揮できるチャンス！  
オーケストラを  
自由自在に操ってみよう♪





# きょくもく かい せつ 曲目解説



フランツ・フォン・スッペ (1819年-1895年)

## 軽騎兵序曲

「軽騎兵」は、オーストリアの作曲家スッペが1866年に作曲・初演した2幕からなるオペレッタ。オペレッタとは、台詞と踊りのある歌劇のことで、日本では喜歌劇・軽歌劇とも呼ばれます。現在オペレッタ「軽騎兵」そのものが上演されることはほとんどありませんが、序曲は非常に有名で、スッペの代表作になっているのみならず、クラシック音楽の枠を超えて広く知られています。トランペットのおごそかなファンファーレから始まり、弦楽器の技巧的で速いパートを経て、金管楽器による馬が駆ける有名なテーマへと展開していきます。

## 弦楽合奏

はやかわ まさあき 早川正昭 (1934年-2024年)

## バロック風日本の四季より「春」第3楽章

作曲者の早川正昭氏は1934年に千葉県に生まれ、主に東京都で音楽活動をした作曲家です。バロック音楽への理解が深く、自らも「新ヴィヴァルディ合奏団」を創立し演奏活動を行いました。西洋の楽器や作曲技術を使用しながらも、日本の伝統音楽の影響を受けた作風でいられています。「バロック風日本の四季」もその一つで、西洋のバロック音楽の技法が日本の旋律と融合し、非常に親しみやすい音楽となっています。本日演奏する第3楽章は、「春が来た」の旋律が使用されています。早川氏は2024年8月に惜しまれつつもこの世を去りました。



ピョートル・チャイコフスキー  
(1840年-1893年)

## くるみ割り人形より

「葦笛の踊り」「行進曲」「花のワルツ」

ロシアの作曲家チャイコフスキーが手掛けた最後のバレエ音楽作品で、1892年に初演されました。クリスマスイブにくるみ割り人形を贈られた少女が、人形と共に夢の世界を旅するという物語。クリスマスにちなんだ作品であることから、毎年クリスマス・シーズンには世界中で上演される名曲です。同じくチャイコフスキーが作曲した「白鳥の湖」「眠れる森の美女」と並んで「3大バレエ」とも呼ばれています。



## リズムの 効果体感 コーナー

ヨハン・セバスティアン・  
バッハ (1685年-1750年)

## 管弦楽組曲第3番第2曲「アリア」

ドイツの作曲家・オルガニストであったバッハは教会で演奏されるような音楽のほかにも、たくさんのオーケストラ曲を書きました。この曲もその一つです。このアリアは、おもに弦楽器によって演奏されます。うすい布が重ねられているかのような弦楽器の静かな音色に、まず耳をかたむけてみましょう。



## 指揮者 体験 コーナー

ヨハネス・ブラームス  
(1833年-1897年)

## ハンガリー舞曲第5番

ドイツの作曲家ブラームスがハンガリーの音楽に基づいて作編曲した全部で21の曲からなる「ハンガリー舞曲集」より第5番です。今ではオーケストラ作品として広く知られていますが、最初はピアノの連弾の為に書かれ、当時は爆発的な人気を博しました。特にこの第5番はその中でも最もポピュラーな作品です。



やま だ こうさく 山田耕筰 作曲 (1886年-1965年)  
北原白秋 作詞 (1885年-1942年)

## からたちの花

「からたちの花」は日本の童謡で、2007年には「日本の歌百選」にも選出されました。まさに日本を代表する唱歌の一つと言っても良いでしょう。歌詞は、山田耕筰の思い出を北原白秋が詞にしたもの。美しい日本語の歌詞の響きと、旋律をぜひ、耳を澄まして聴いてください。



モデスト・ムソルグスキー (1839年-1881年)  
展覧会の絵より「キーウの大門」

組曲「展覧会の絵」は、1874年にロシアの作曲家ムソルグスキーによって作曲されたピアノのための作品です。友人であった画家のヴィクトル・ハルトマンの死を悲しみ、作曲者自身が彼の絵の展覧会を訪れた際のプロムナード（散歩）の様子と、彼の絵画を音楽で表現しています。後世では多くの作曲家によってオーケストラ用などに編曲され、オーケストラにとっても非常に重要なレパートリーとして数多く演奏されています。中でも本日演奏する「キーウの大門」はテレビ番組でも効果音楽として使用されるなど、クラシック音楽の世界にとどまらない人気を博しています。

キーウの大門



## 指揮者 松岡 究

指揮を小林研一郎氏に師事。

1991年 文化庁在外研修員としてハンガリー・ブダペストに留学。

2004年～2007年 公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション  
音楽特別研究生としてドイツ・ベルリンにて研修。

1987年～2008年 東京オペラプロデュース指揮者。

2009年～2012年 日本オペレッタ協会音楽監督、  
東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団専任指揮者をそれぞれ歴任。

2012年 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者就任。

2023年4月よりアマービレフィルハーモニー管弦楽団音楽監督兼常任指揮者。



## 指揮者の松岡究氏からのメッセージ

オーケストラってどういうものでしょう？それはいろんな楽器からできている集まりのことです。その楽器を味わってみましょう。そのためには料理は口を使って味わいますが、音楽は耳を使って味わっててください。例えば、トランペットはどんな味かな？ヴァイオリンは？するとそれがイタリア料理だったり、ドイツ料理だったりします。そして目も使って味わってみましょう。オーケストラの人がどんな表情で、どのように演奏しているかな？指揮者はどのように指揮しているのかな？ワクワクしながらオーケストラを体験してください。

## オーケストラの配置図



## 一般社団法人アマービレフィルハーモニー管弦楽団

当楽団は「若手演奏家にもっと演奏の場を」という思いのもと2015年7月1日に設立。以来、積極的に演奏会を重ね、公演回数は500回を超える。創立5年にして2020年6月に日本オーケストラ連盟に準会員として加入し、地元茨木市に根付いた活動に重点を置きながらも広く演奏活動に取り組む。これまでに「定期演奏会」18回、「コンチェルトシリーズ」21回、「サロンコンサートシリーズ」230回、そのほか「ファミリーコンサート」や茨木市を中心とした幼稚園や保育園、学校などの教育機関への有償訪問公演、外部からの依頼公演などを実施している。また2020年より楽団YouTubeアカウントから積極的に演奏動画を発信しており、若手演奏家の演奏機会創出や、広い世代へのクラシック音楽の振興、より広く楽団を周知する活動などに努めている。

